

令和5年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

事業 No.	事業名	事業概要 ①目的・内容 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	事業費 総額(円)	うち交付金 (円)	事業実績	定量的 実績指標	効果検証	担当課
1	工業用水道料金臨時負担軽減事業	①原油価格・物価高騰の影響により非常に厳しい経営を強いられている、水道局と給水契約を結ぶ企業を対象に工業用水道料金3か月間、3割相当額を免除することにより、企業活動の継続とその従業者等の生活支援を行うことを目的とする。 ②工業用水道料金減額に係る費用に充当 ③34社37工場(延べ77工場)※公共施設なし	R6.1	R6.3	249,798,689	156,625,000	工業用水道の使用料の3か月分を次のとおり30%減額した。 新宮水系:12月から2月までの使用料259,445,450円のうち、30%に当たる77,833,635円を減額した。 柳瀬水系:12月から2月までの使用料50,354,287円のうち、30%に当たる15,106,319円を減額した。 富郷水系:12月から2月までの使用料522,862,450円のうち、30%に当たる156,858,735円を減額した。	新宮水系 33件 77,833,635円 柳瀬水系 18件 15,106,319円 富郷水系 26件 156,858,735円	原油価格や物価の高騰に対して、企業活動の継続とその従業者等の生活を支援し、経済的負担の軽減に寄与した。	産業支援課 水道総務課